



## /ALPINA B3 /ALPINA D5S /X2 /フェアレディZ NISMO

### クルマ愛は人生を豊かにする。 — 夫婦で走る、4台の名車ストーリー —

#### — Profile

店舗でもクルマ談義を楽しむご夫婦、mk旦那さんとmk妻さん。  
BMW ALPINAに魅せられた旦那様と、フェアレディZをきっかけにクルマの世界に飛び込んだ奥様。  
それぞれの視点で選び抜かれた4台の愛車には、こだわりとストーリーが詰まっています。



「最後にたどり着くクルマとの出会い。」

「もつ、B3があれば人でも家族でも、何処でも行けるんですよ。街中もサーキットも、このクルマで全部こなせる」

そう話すのは、これまで数々のスポーツカーを乗り継いできたmk旦那さん。

常に、理想の1台、を探し続けてきた彼にとって、ALPINAとの出会いはまさに「答え」だった。

最初の出会いは、家族が快適に過ごせて、いざという時に踏み込める次期愛車を探していたとき。

Mシリーズを検討していた彼に、ディーラーの担当者が紹介してくれたのが—ALPINA B3。

偶然にも在庫があり、即決だったという。

「これはもつ、運命でしたね。走りもスタイルも、全部ハマったんです」

そのB3と並んで、今のカーライフに欠かせないもう1台がALPINA D5S。



「B3は抜群のパワーとアクセルレスポンスのみならずALPINA特有の足廻りまでも兼ね備えた極低速の街中でもサーキットでも大満足の1台。」

D5Sは、過去に乗ったことがあるタジジバイバーのような怒涛のトルクを感じることができながらも、自動追従などの最新装備とドイツ車独特の剛性感を兼ね備えたすごい車。どちらの車も頼れる相棒です」

エアクリーナーやヒューズを軽く手入れしつつ、性能への影響は最小限に留める。

「以前ホイールを替えたときにバランスが崩れた経験があるんです。それ以来、弄るところは慎重に選んでいます」

そして最後に、「BMW ALPINAって、あなたにとってどんな存在ですか？」と尋ねると——  
「何にでも使えて、乗るたびに満たされる。クルマ好きなら、最後にたどり着くべき場所じゃないかな」



「一目惚れ」から始まったカーライフ。Zとともに広がる世界。



Zに出会って、人生が変わったんです

「街でたまたま見かけたZが、あまりにもカッコよくて。それからずっと夢中なんです」

そう語るのは、Zをきっかけにクルマの世界へ飛び込んだmk妻さん。

どっしりと構えた存在感、スツと曲がる爽快なハンドリング、見るたびに心を躍らせてくれるスタイル——。

「Zがあると毎日のモチベーションが上がります！雨の日は乗らないし、乗ったらすぐ洗車。ピカピカなら誰にも負けません！」  
そんな言葉の通り、足まわりやマフラー、シートまで丁寧にカスタムされているZ。

特にお気に入り、下から覗き込むと見える「GReddy」のロゴ。



Zが繋いでくれた出会いもある。  
全国のZオーナーが一堂に集まる「Z文字イベント」にはすでに3回参加。  
「四国Zカークラブ」の一員としても活動し、Zとのカーライフを心から楽しんでいる。  
そして、家族が増えたことをきっかけに迎え入れたのが、BMW X2。



選んだ理由には、家族との思い出が。



「母が鮮やかな綺麗な色が好きで、ガルバニックゴールド」を見たときにピンと来ました」

いまやX2は、家族のお出かけに欠かせない存在。

「これまでは冬の山道を走るような旅行はあまり行かなかったけども、X2が来てからは毎年冬に遠出してるんです。走りもキビキビしてて、ほんとに頼れる、家族カー、ですね」

スポーツカーを知り尽くしたmk旦那さんが選んだ、“究極の2台持ち”。



夫婦で楽しむ、4台のクルマと人生

B3、D5S、X2、Z。

それぞれに異なるキャラクターを持ちながら、どのクルマにも共通しているのは「深い愛情」。

走る楽しさ、眺める喜び、そしてクルマを通じて生まれる人とのつながり——  
「クルマが好き、という想いは、人生そのものを豊かにしてくれれます。」

もし今、愛車にどこか物足りなさを感じていたり、もっとクルマとの時間を楽しみたいと思っているなら——

そのヒントは、何気ないクルマ談義の中にあるかもしれません。

ぜひ店頭やイベントで、お二人と直接会ってみてください。

4台の愛車に込められた想いを聞いているうちに、あなたのカーライフにも新しい風が吹きはじめはするはず。